

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成24年2月16日 (2012.2.16)

【公表番号】特表2011-510104(P2011-510104A)

【公表日】平成23年3月31日 (2011.3.31)

【年通号数】公開・登録公報2011-013

【出願番号】特願2010-538503(P2010-538503)

【国際特許分類】

C 0 8 L 31/04 (2006.01)

C 0 8 L 33/02 (2006.01)

D 0 1 F 6/52 (2006.01)

B 0 1 D 69/08 (2006.01)

B 0 1 D 71/38 (2006.01)

B 0 1 D 71/40 (2006.01)

B 0 1 D 39/16 (2006.01)

A 2 4 D 3/08 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 31/04 C

C 0 8 L 33/02

D 0 1 F 6/52

B 0 1 D 69/08

B 0 1 D 71/38

B 0 1 D 71/40

B 0 1 D 39/16 A

A 2 4 D 3/08

【手続補正書】

【提出日】平成23年12月21日 (2011.12.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

配合物の全体重量基準で約 20 重量% から約 80 重量% の範囲の量の ポリ・酢酸ビニル と、

配合物の全体重量基準で約 80 重量% から約 20 重量% の範囲の量の ポリ・アクリル酸 と、

を 含み、該繊維が内部にセルを含むことを特徴とするポリマー配合物を含む繊維。

【請求項 2】

前記セルの少なくともいくつかは、前記繊維内の相互接続ネットワークを形成していることを特徴とする請求項 1 に記載の繊維。

【請求項 3】

前記相互接続ネットワークのセルは前記繊維の外部と液体連通を与えることを特徴とする請求項 2 に記載の繊維。

【請求項 4】

(a) 1 つ又はそれよりも多くのセルを含む環状壁、及び

(b) 前記環状壁内で縦方向に延びるコア、

を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の繊維。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の繊維、
を含むことを特徴とする添加物放出材料。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の繊維、
を含むことを特徴とするポリマー繊維膜。

【請求項 7】

請求項 1 に記載の繊維、
を含むことを特徴とするフィルタ材料。

【請求項 8】

- (a) 喫煙材料のロッド、及び
- (b) 前記ロッドの一端に配置された請求項 7 に記載のフィルタ材料、
を含むことを特徴とする喫煙物品。